

～生徒数最多・全国入賞者数最多～ 驚異の道場経営・極意皆伝



道場経営の 成功法則

養正館館長
渡辺貴斗

【第13回】 道場のホームページを作ろう (3)

ウチのサイト、検索しても出てこない - SEO対策 (1)

★ネット検索で上位表示

皆さんは、分からないことがあると、ネットを使って検索しますね。その時に Google か Yahoo! を使っていると思います。日本国内ではこの2つを使っている人がほとんどです。このような Google や Yahoo! のことを検索エンジンといいます。Yahoo! は Google のシステムを使っているのので、ここでは、Google に限定して話をしていきます。

検索エンジンを使って検索すると、検索結果として関連するサイトが1ページに10個ズラズラと出てきます。通常1番上か2番目あたりを開いてご覧になると思いますが、その時、せいぜい開くのは1ページ目だけです。実はそのあとに、2ページ目、3ページ目と、関連するページが続いています。ほとんどの人は、1ページ目を見て用が足りるので、そのまま離脱していきます。ということは、皆さんが作った道場ホームページが、1ページ目に出てこないとなんにも見てもらえないということになります。もっと言えば、1ページ目の上位3位以内に入らなければなりません。

このように、検索エンジンで検索したときに上位に表示されるように最適化することを SEO といいます。SEO 対策という言葉聞いたことがありませんか？ ホームページ作成における最重要項目の1つです。苦労して作ったホームページも、誰にも見てもらえなければ意味がありませんね。

それでは、どうやったら上位に表示されるのでしょうか？

★ Google はパトロールしている

Google は、「Google 検索セントラル」で、SEO に

関するガイドライン「検索エンジン最適化 (SEO) スターターガイド」を公表しています。Google は予告なく、頻繁にこのガイドラインを改定していますので、自分で定期的に確認する必要があります。ガイドラインとは、SEO のルール、ホームページの評価基準、アルゴリズムのことです。

Google は完全に自動化されており、クローラーというプログラムを使用してウェブを絶えず巡回し、新しく見つけたページからテキスト (文章)、画像などをダウンロードします。それらをインデックスというところ (大規模なデータベース) に登録して保存します。

誰かが Google 検索すると、Google は関連する情報を選んでユーザーに検索結果を返します。よって、Google 検索結果に表示されるページは、人間が手動で登録したものではなく、クローラーというロボットがウェブを巡回して見つけたものです。このクローラーに自分のホームページを見つけてもらえるように、また、高く評価してもらえるようにホームページを作成することが必要になってきます。

アップしてからクローリングされるまで数ヶ月かかることもあります。Google の Search Console (ホームページの分析ツール) に道場ホームページを登録すると、リクエストが Google に送られ、早めにクローラーが見回りに来てくれます。クローラーに見つけてもらえないと、検索結果にはいつまで経っても出てきません。

★上位表示させるには？

2024 年現在、Google 検索での表示に影響が大きい対策は以下のとおりです。Google の定めたガイ



ドラインは文量が多く読むのが大変なので、以下のように私なりにまとめてみました。上級者が扱うような専門的な内容は省略しています。以下の対策をすれば十分だと考えます。

- ユーザーを第一に考えた内容にすること。自分の実体験や専門知識をプロとして紹介すること（専門性・権威性）。サイトの目的やテーマがはっきりしていること（信頼性）。ユーザーの求めていることを提供し、困りごとが解決され、満足してもらえる内容になるよう努めること。
- 検索するときに使うだろう単語を予測し、目立つ場所（ページのタイトル、メインの見出し）や、わかりやすい場所に配置すること。
例 沼津市・空手道場・習い事など
- キーワードを乱用しないこと（多少変化させてもダメ）。スパムに関するポリシーに違反。
- クローラーにサイト内の他のページも検出してもらえるよう、内部リンクを貼ること。
- 自分のサイトを大勢の人に知ってもらうために、同じテーマに関心をもつ人たちと交流したり、広告（オンライン・オフライン）、クチコミで宣伝

すること。

- URL にランダムな文字がたくさん並んでいる場合、短く変換すること。

例 <https://www.yoseikan.jp/>、<https://karate.yoseikan.jp/> など

- 文章をよく練り、読みやすくすること。誤字脱字、文法的な誤りを無くすこと。
- 長い文章は、段落や章に分け、さらに見出しを付け、全体的に見やすくすること。
- 内容に独自性を持たせること。他のサイトからのコピーはダメ（低評価になる）。
- 常に最新の内容になるよう、頻繁に更新すること。
- ページを新鮮に見せるために、同じ記事を日付だけ変えたりしない（低評価になる）
- 画像は、ユーザーと検索エンジン双方が見つけやすく、理解しやすいものにする。
- 画像は高画質で、かつ関連するテキストの近くに配置すること。
- クローラーをブロックする設定にしない。

※次回は、これら SEO に関する Google のアルゴリズムを、さらに詳しくみていきます。

PROFILE

■渡辺貴斗 TAKATO WATANABE

1968 年 4 月 20 日生まれ。7 歳から研修会副会長・渡辺貞雄（父）に師事。

2001 年に父の町道場を継ぎ、2006 年からコーチングを導入した指導法に切り替えると、2010 年に全少優勝者を早々に輩出。その後、2014 年 7 名、2015 年 7 名、2017 年 9 名など、1 道場からの「全少の全国最多入賞者数」を少なくとも 8 年連続で記録する。

1 道場に 380 名の道場生が在籍し、道場経営でも全国一を誇る。100 回以上続いた JKFan での連載「ZENSHO に行こう」で、空手キッズの指導にコーチング理論を導入し体系づけた空手界の第一人者。東京大学大学院博士号を持つ異色の指導者でもある。

空手道場 養正館／静岡県沼津市本町 11-12



ひと休み Column

子供への声掛けと道場経営に役立つ！
人生を変えるおススメ本！（第15回）

■杉淵鐵良著 『子供が授業に集中する魔法のワザ！』 ★★★★★☆

小学校教員の杉淵先生による、授業に集中するテクニック集です。本書では、魔法のワザが 42 個紹介されていますが、その中からひとつ、「ユニット授業」を紹介します。たとえば国語なら、「音読」、「漢字クイズ」、「書く」などをひとつのユニットとして、それらを組み合わせています。長くても 5 分程度で切り上げ、どんどん次のユニットに進みます。ユニットの連続で子どもたちはだらけているヒマはありません。ADHD のような集中力の続かない子にも有効です。

これを空手指導に応用してみましょう。「審査前なので、今日はどうしても形と基本の練習だけになってしまう」、という場合も、5 分の短いユニットを稽古の開始時と中盤に配置したら、テンポやリズムが生まれ、子供たちが稽古に集中できるようになります。形と基本の練習時間が短くなってしまいますが、集中できるので、短時間になっても全く問題ないのです。むしろ、集中できまし、テンポもよく、子供たちも楽しいですので、プラスでしかありません。最初の 5 分だけでもやると、メリハリがつかます。